

平成 24 年度 当初予算

市の財政の実状を理解してもらうため、本年度の予算の概要をお知らせします。

本年度予算の編成に当たっては、①島原半島の中心都市づくり、②交通・情報ネットワークづくり、③安全・安心な暮らしづくり、④特色ある産業づくり、⑤健康で誇り高く暮らせる「ひとづくり」重視の都市づくり、という5つの都市づくりビジョンの推進を図るとともに、ジオパーク事業や長崎国体に向けた事業、雇用創出事業など経済対策に重点を置いて予算を配分しています。

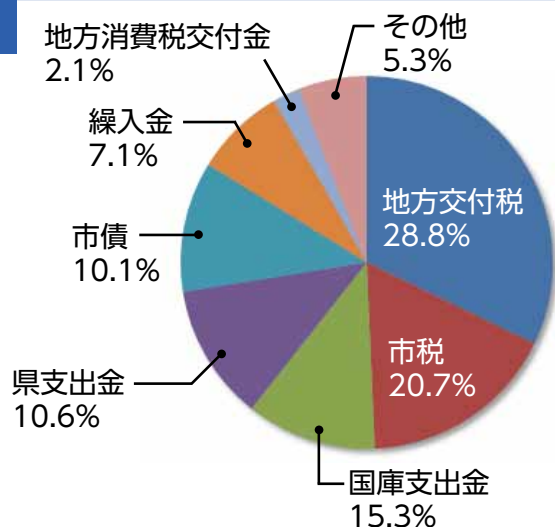
経済対策を重点とした予算

一般会計 216 億 3200 万円
(対前年度比 6.6% 減)

特別会計 87 億 2822 万円
(対前年度比 4.4% 増)

■ 平成 24 年度 一般会計

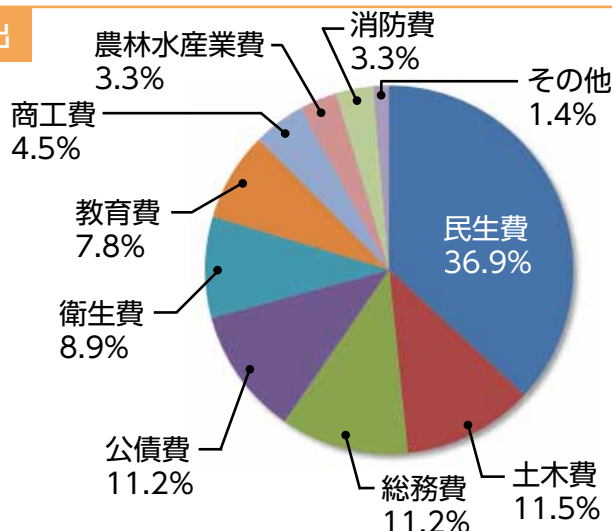
歳入



総 額	216 億 3200 万円
地方交付税	62 億 2200 万円
市 税	44 億 8729 万 4 千円
国庫支出金	33 億 1061 万 8 千円
県支出金	22 億 9071 万 7 千円
市 債	21 億 8834 万 3 千円
繰入金	15 億 2841 万 2 千円
地方消費税交付金	4 億 5000 万円
その他	11 億 5461 万 6 千円

- ・自主財源（市税・繰入金ほか）……………31.5%
- ・依存財源（地方交付税など自主財源以外）…68.5%

歳出



総 額	216 億 3200 万円
民生費	79 億 7538 万 8 千円
土木費	24 億 8986 万 3 千円
総務費	24 億 3066 万 8 千円
公債費	24 億 1407 万 6 千円
衛生費	19 億 2395 万 4 千円
教育費	16 億 9148 万 4 千円
商工費	9 億 8347 万 4 千円
農林水産業費	7 億 1367 万 6 千円
消防費	7 億 1218 万 9 千円
その他	2 億 9722 万 8 千円

■ 市税と市債の1人当たりおよび1世帯当たりの負担額

市税とは、市民の皆さんから市に納められる税金で、市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税などです。市債とは、特定の建設事業を行うに当たり、その費用を賄うため銀行などから借りるお金のことです。ここでは、市税と市債の1人当たりおよび1世帯当たりの負担額がいくらになるかを表しています。

①市税の負担額 1人当たり 79,700 円 1世帯当たり 203,182 円

②市債の負担額 1人当たり 403,293 円 1世帯当たり 1,028,126 円

※平成 24 年 3 月 30 日現在の人口と世帯数（人口 48,139 人、世帯数 18,883 世帯）で算出

※市税は、個人市民税・固定資産税（交付金納付金は除く）・軽自動車税・都市計画税の調定額の合計で、滞納繰越分を除いて推計。市債は、平成 24 年度末現在高見込額より推計

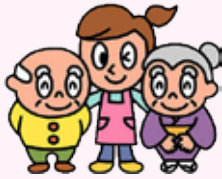
■ 市民1人당に使われる予算

市民1人당に使われる金額がいくらになるか、主な費目ごとに表しています。

1人當りの合計額は、**449,365 円**になります。

民生費 165,674 円

障がい者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護などに必要なお金



公債費 50,148 円

公共施設整備などのために借りた市債の償還に必要なお金



総務費 50,493 円

市の管理事務や企画、選挙事務、文化・スポーツの振興などに必要なお金



教育費 35,137 円

学校教育・社会教育の振興、文化財保護などに必要なお金



土木費 51,722 円

道路、公園、市営住宅の建設・管理などに必要なお金



衛生費 39,967 円

健康増進、母子保健、廃棄物処理、公害対策などに必要なお金



農林水産業費 14,825 円

農林水産業の振興に必要なお金



消防費 14,794 円

消防や防災事業など、市民の安全のために必要なお金



商工費 20,430 円

観光事業や商工業の振興に必要なお金



■ 目的税の使い道

目的税とは、その使い道が特定されている税金のことで、本市では都市計画税と入湯税があります。

都市計画税は、街路や公園など都市計画事業に要する費用の一部として、入湯税は鉱源泉の保護管理施設、観光施設などの整備や観光の振興に要する費用の一部として活用されます。

●都市計画税

(単位：千円)

事 業 名		平成 24 年度
都市計画総務費		124,846
公園費		181,148
街路整備事業費		191,733
都市下水路費		2,482
街なみ環境整備事業費		30,409
公債費（都市計画事業債のみ）		374,684
合計		905,302
財源内訳	都市計画税	335,367
	国庫・県支出金	119,361
	市債	145,600
	一般財源等	304,974

●入湯税

(単位：千円)

事業名		平成 24 年度
鉱泉源の保護管理施設整備費		14,000
消防施設整備費		15,290
観光振興費		568,596
観光施設整備費		20,943
合計		618,829
財源内訳	入湯税	11,883
	国庫・県支出金	415,097
	市債	37,700
	一般財源等	154,149



入湯税…入湯税は、温泉や鉱源泉の利用者に課せられる市税です

■ 平成24年度 特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充てる場合に、一般会計とは別に、その経理を明らかにするために設けた会計です。

会計別	予算額(千円)	会計別	予算額(千円)
国民健康保険事業	7,374,695	島原都市計画事業安中土地区画整理事業	845
温泉給湯事業	78,093	有明町簡易水道事業	721,720
交通災害共済事業	13,100	後期高齢者医療	539,774